

新着図書からおすすめの5冊



毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日12月29日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、1月12日（火曜日）からです。

『戦国のゲルニカ』

渡辺 武／著、新日本出版社／刊、請求記号：210.52/ W,46

内容：戦災に巻き込まれた庶民や敗走兵の悲惨な実態が克明に描かれた「大坂夏の陣図？風」。ピカソの「ゲルニカ」にも比肩する、その特異な合戦図の謎を丁寧に読み解く。折り込みカラー図版あり。『大阪民主新報』連載を単行本化。

著者紹介：1937年兵庫県生まれ。京都大学文学部史学科卒業。大阪城天守閣館長などを務めた。著書に「大阪城話」「大阪城秘ストーリー」「豊臣秀吉を再発掘する」など。

『グリム童話と日本昔話』

高木 昌史／著、三弥井書店／刊、請求記号：388/ Ta,29

内容：ユーラシア大陸を挟んで日本からアイスランド、沖縄、南西諸島からサハリンまで、東西南北の空間軸を自由に羽ばたき、時代や信仰の壁を難なく超える昔話。東西の昔話を比較考証し、比較研究の歴史も振り返る。

著者紹介：1944年旧満州国生まれ。東京都立大学大学院博士課程(独文学専攻)単位取得満期退学。成城大学名誉教授。著書に「グリム童話を読む事典」「ヘルダーリンと現代」など。

『知の発見』

中村 桂子／著、朝日出版社／刊、請求記号：460.4/ N,37

内容：理学博士の著者が38億年の生きものすべての歴史物語を読み取る「知の発見の感動」を、21世紀を生きる若者たちに伝える。2014年、2015年に行われた講演・特別授業をもとに書籍化。

著者紹介：1936年東京都生まれ。東京大学大学院生物化学修了。理学博士。JT生命誌研究館館長。著書に「生命科学と人間」「生命誌の扉をひらく」など。

『芸術と科学のあいだ』

福岡 伸一／著、木楽舎／刊、請求記号：704/F,82

内容：芸術と科学のあいだに共通して存在するもの。それは、この世界の繊細さとその均衡の妙に驚くこと、そしてそこにうつくしさを感じるセンスである-。生物学者・福岡伸一による芸術深読み論。『日本経済新聞』連載を書籍化。

著者紹介：1959年東京生まれ。京都大学卒。青山学院大学教授。米国ロックフェラー大学客員教授。「生物と無生物のあいだ」でサントリー学芸賞を受賞。他の著書に「動的平衡」など。

『スター・ウォーズの精神史』

小野 俊太郎／著、彩流社／刊、請求記号：778.2/O,67

内容：アメリカ的な物語は、どうして世界に広がったのか？ 父と子、母と子の物語が絡み合う「ルーク三部作」と「アナキン三部作」の関係に迫り、戦争国家としてのアメリカの現実が反映された「スター・ウォーズ」像をあぶり出す。

著者紹介：1959年札幌生まれ。成城大学大学院博士課程中途退学。文芸・文化評論家。成蹊大学、青山学院大学などで教鞭もとる。著書に「ゴジラの精神史」「フランケンシュタインの精神史」など。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp